

トランプ大統領
イラン攻撃を原爆投下になぞらえ **「戦争を終わらせた」**

ヒロシマは だまっとれん！



6月26日 議長選挙所信表明

中原ひろみ 議員

全会一致

平和的解決を求める決議採択

市議会は、「全ての紛争の平和的解決を求める決議」を全会一致で採択しました。

イスラエルとアメリカが、国連憲章と国際法に違反し、イランの核施設を先制攻撃したこと、米国トランプ大統領の原爆投下を正当化する暴言は、被爆地ヒロシマとして許すことができません。

広島市長も「平和宣言」でイスラエルとアメリカの無法に対し、厳しく批判すべきです。



平和式典このままでいいの？

昨年の平和式典は、平和記念公園全体を封鎖して参列者を規制する極めて異常な状態の中で行われ、市民や被爆者から疑問の声が寄せられていました。

以前は、式典会場ではない公園の北半分は、自由に立ち入ることができ、何の制約もなく、平和の願いや祈りの行動が行われてきました。従前に戻すべきです。

高速5号線トンネル工事

11年も完成が遅れて 132億円増額

高速5号線のトンネル工事で、シールドマシンが数十回もトラブルを起こし、完成が11年遅れたために、物価高騰や人件費上昇で132億円増額となりました。

トラブルの原因は、シールドマシンが地質に対応していなかった、あるいは設計通りでなかったということです。どちらにせよ、その責任は厳しく問われなければなりません。

教育への政治介入は 許されない

「拉致問題の映像作品を学校で活用することを促進する請願」が出されました。アニメ「めぐみ」の学校上映を促すものです。

34人もの紹介議員が教育委員会に強く上映を求め、請願は賛成多数で採択されました。

しかし、教育課程の編成権は学校長にあります。党市議団は、政治や行政による介入にあたるとして反対しました。

教育の自主性は、教育が戦争遂行に利用されたことへの反省から確立された大原則であり、守られるべきです。

市民の命の危機 対策急げ

酷暑！ 学校・生活保護世帯への エアコン設置急げ

夏の暑さ対策は急務です。普通教室以外の家庭科室や理科室、体育館にはエアコンが設置されていません。市は「一部の特別教室で試行的に設置し、検証したうえで対応を検討する」と言いますが、検証するまでもないことです。

また、生活保護世帯のうち約350世帯にエアコンがありません。エアコン設置と、高騰する電気代を補助するため夏季加算などの対策を急ぐよう強く求めました。

介護事業所・医療機関への支援を

介護報酬引き下げにより、全国で介護事業所の倒産が急増。広島市でも昨年26事業所が休止・廃止しています。医療機関は昨年36件の休止・廃止の届け出がありました。

た。必要な介護・医療が受けられない深刻な事態です。事業所が運営を続けられるよう直接支援を求めました。

県病院跡地に医療施設を 舟入病院に小児医療残せ

広島駅北側に建設される新病院には、県病院、JＲ病院、中電病院、舟入病院小児救急等が統合される計画です。地域・小児医療の後退が懸念されます。

市民からは、通院困難や、交通渋滞、駐車場不足等に対する不安や、県病院跡地に医療機関を残すこと、舟入病院に小児医療を残すことなどの要望が寄せられています。党市議団は、「県病院跡地に市民がのぞむ医療施設を」「舟入病院小児医療を残せ」と迫りました。





中森辰一(西区)
TEL293-3563

人件費上昇による契約変更 増額分が労働者に行き渡るしくみを

公共事業の受注企業との間で物価と人件費が急速に上がったとして契約額を増額する契約変更が繰り返されています。

しかし、人件費の上昇分として契約額を増額しても、現場で働く建設労働者の給与が増えたかどうかを検証するしくみがありません。現場労働者の給与に反映されなければ増額分の税金はムダになります。きち

んと検証し、現場労働者の給与に反映されるしくみを求めました。

市営住宅の修繕の住民負担を減らせ

民間賃貸住宅であれば、経年劣化による水回りなどの初期設備の修繕は貸主に実施義務があります。ところが、市営住宅では借主の義務とされ、住民にとって重い負担となっています。修繕費の区分を調整し、所得の低い住民の負担を減らすよう求めました。



大西オサム(中区)
TEL221-0708

不登校の増加 過度な競争教育やめよ

不登校児童・生徒が全国・広島市ともにこの5年で2倍以上に増加し、特に低学年での増加が目立っています。

不登校は「甘え」ではなく、心理的ストレスや心の傷に対する防衛反応であり、競争的な教育制度や学校環境が一因と指摘されています。

「登校支援」だけでなく、子どもの心のケア、親への働き方支援の充実が必要です。

党市議団は、学校と子どもを点数競争に巻き込む「学力テスト」の中止や、子どものSOSに目が届きやすい少人数学級、スクールカウンセラー・ソーシャルワーカーの正規職員化と増員を求めました。



藤本さとし(佐伯区)
TEL929-8363

上安産廃処分場 地域住民が安心できる適切な管理を

産廃事業者は、廃棄物を受け入れたらその日のうちに飛散防止措置をとることが原則です。

しかし、上安産廃処分場では、今年4月時点で写真①のように廃棄物が散乱していたため住民団体と共に市に対策を申し入れました。市は事業者に指導と現地確認をし、写真②のように是正されました。

また、有害な有機フッ素化合物・PFASの汚染が安芸区や安佐北区で発生している問題を取り上げ、対処を求めました。



覆土されていない状態(写真①)



覆土された処分場(写真②)



清水ていこ(安佐北区)
TEL819-2468

西区陥没事故 住民の声に寄り添った対応を

原因究明にはあと2年かかるとされています。被害住民からは「工事日程を先送りせず、守ってほしい」「いつになったら夜間工事や騒音のある生活が終わるのか」などの声があがっています。これらの声に誠実に応えて早期の復旧に取り組むよう求めました。

なお被害住民に十分な家賃補助や営業補償を行うよう求めました。

下水道管の全国特別重点調査

市は国土交通省からの実施依頼で、埼玉県八潮市で発生した道路陥没事故と類似の構造・地盤条件など4箇所、14kmの下水道管路を優先的に調査します。

議長選挙 民主的な議会運営を

議長選挙には中原ひろみ議員はじめ3人が立候補しました。選挙の結果、八條範彦議員が選出されました。

中原ひろみ議員は議長選挙にあたり以下の所信表明をしました。

- 政治に多様な民意を反映させる観点から女性の参加は極めて重要であり、ジェンダー平等を進める力にしていきたい。
- 子育て・医療・介護など命と暮らしに関わる切実な願いをもっと受け止める。
- 長崎市議会との連携を強化し、日本政府に核兵器禁止条約への批准を要請するなど、広島市議会の機能を最大限に発揮したい。
- 海外視察、費用弁償を廃止したい。



中原ひろみ(南区)
TEL890-2266

マイナ保険証なくても大丈夫！ 国保加入者すべてに資格確認書を送れ

昨年の紙の保険証の廃止以降、マイナ保険証のオンライン情報確認のトラブルがいまだに発生しています。紙の保険証であれば、起きないことです。

今回、マイナ保険証を持っていない人には、保険証の代わりに保険情報を医療機関で確認できる「資格確認書」が送付されることになりました。後期高齢者には、マイナ保険証を持っていても一斉送付されます。

住民の医療へのアクセス権を守るために、マイナ保険証を持っている国保加入者すべてに同様に資格確認書を送るべきです。



中村たかえ(安佐南区)
TEL846-4638

常任委員会の所属が変わりました 全ての委員会に所属できるようになりました

大西オサム：厚生委員会 中原ひろみ：経済観光環境委員会 中森辰一：建設委員会
中村たかえ：総務委員会 清水てい子：こども文教委員会 藤本さとし：消防上下水道委員会

